



居住地校交流は、特別支援学校に通っている児童生徒が、居住地の小・中学校の学習や学校行事などに参加し、同年代の児童生徒と交流する取組です。

秋田県立支援学校天王みどり学園

# 居住地校交流

共生社会の実現に向けて…共に育ち、共に学ぶ

## 特別支援学校の児童生徒にとって

自分の住んでいる地域の同年代の児童生徒と一緒に学習活動を体験することを通して、居住地における友達関係やつながりを持ち、地域で生活する自信や力を育む機会となります。

## 小・中学校の児童生徒にとって

特別支援学校の友達との活動を通して、同じ地域に住む同世代の友達のことを知るとともに、接し方などを理解し、互いを尊重し相手を思いやる気持ちを育む機会となります。

## 居住地校交流の進め方

### 【依頼】

年度初めに、本校から各小・中学校へ居住地校交流の受け入れについて依頼します。

### 【打合せ日時 の調整】

該当する学年主任又は学級担任の先生と、本校の学級担任とで打合せ日時を決めます。

### 【打合せ】

本校の学級担任が小・中学校へ伺い、当該児童生徒の実態等や交流日程、主な活動内容等を相談します。

### 【交流】

本校の当該児童生徒は保護者が送迎し、小・中学校を訪問します。担任が必ず同行します。交流授業は、小・中学校の先生が進め、本校職員は当該児童生徒の支援を行います。

## 居住地校交流の活動例(令和7年度の取組より)



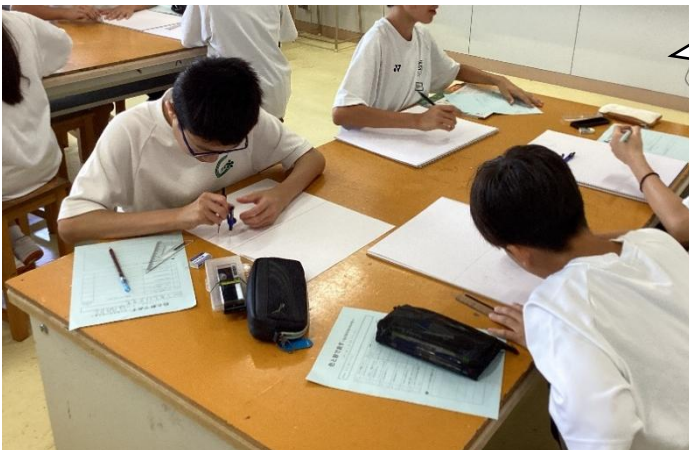
### 小学校 図画工作科「ぺったんコロコロ」

友達と絵の具や道具の貸し借りをしながら、ペットボトルのキャップなどに色を付けて、スタンプを楽しみました。



### 小学校 特別活動 「ボッチャをしよう！」

王様じゃんけんをしたり、グループに分かれてボッチャをしたりしました。休み時間も一緒に遊び、楽しい時間を過ごしました。



### 中学校 美術「デザイン・構成」

定規やコンパスを使って描いた図形を切り抜いて、面白い画面構成になるように考えながら貼りました。話し掛けてくれる人や、笑顔で目を合わせてくれる人が何人もいて、うれしかったです。



### 中学校 総合的な学習の時間 「男鹿の災害について学ぼう」

久しぶりに会えた友達と、講義を受けたり、心肺蘇生法を体験したりしました。ペアでAEDの使い方も学びました。

## 居住地校交流事前学習等について

居住地校交流の事前学習の一つとして、本校のことや交流する本校の児童生徒について、紹介の機会をおすすめしています。具体的な内容については、交流校のニーズや学年の実態に合わせて相談して行います。

令和7年度の居住地校交流の様子については、こちらから御覧いただけます。



## 秋田県立支援学校天王みどり学園

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612

教頭:島津 憲司

支援部主任:遠藤 美和子

小学部担当:伊岡森 真由

中学部担当:高橋 朋子

